

5月8日（金）

講話朝会

きのう こうわちょうかい はなし
昨日の講話朝会では、2つの話をしました。



1 学校は自分の良さを磨くところ

がっこう じぶん よ みが
なぜ学校で勉強するのかというと、そこで

じぶん よ みが よ みが ぜったい ひつよう
自分の良さを磨くためです。良さを磨くためには、絶対に必要

なものが、3つあります。「目標」と「仲間」、そして「失敗」

です。目標をしっかりと持ち、友達と深く学び合って、たくさ

ん失敗すれば、自分の良さはどんどんと磨かれていきます。

それをするのが、学校なのです。

2 将来の自分をしあわせにする時間の使い方

じぶん たの じかん とき たの じかん たの
自分だけが楽しい時間、その時だけ楽しい時間、ただ楽しい

だけの時間、そんな時間を小学校時代にたくさん使ったとし

ます。その時は「幸せ」かもしれません。でも、大人になっ

た時に「幸せ」になっているのでしょうか。将来の自分が幸せ

になるために、どんなふうに今の大事な時間を使うか、よく

かんが くだ いま おとな しあわ
考えて下さい。今だけでなく、大人になっても幸せになるた

めに、やめた方がよいこと、我慢した方がよいことは、時間

を短くした方がよいことは、ありませんか？

村越 新